

同志社大学経済学部父母会 教育講演会

# 歴史を歩き 文学を読む京都

人と環境が織りなす歴史と人文知が導く、  
観光都市・京都の未来像

京都は、歴史の風景と文学のことばが響き合い、  
都市そのものがひとつの“物語”として息づいてきました。

本講演会では、近世の図像資料から見える京都の姿と、詩や哲学に刻まれた  
想像力の京都を手がかりに、その歴史と文化的奥行きを丁寧に読み解きます。

異なる時代の記録が重なり合う京都の表情を探りながら、  
文化と観光の関わりを新たな視点から考察します。

2月28日(土) 13:00~16:30

於同志社大学今出川校地ハーディホール

## 登壇者のご紹介

京都・固有名詞のない詩の人文知と空想の羽ばたく街  
—西田幾多郎、そして永六輔と高石ともや—



同志社大学政策学部  
教授  
井口貢

近世歴史的資料を活用した観光活性化の可能性  
—オーバーツーリズム対策として—



同志社女子大学現代社会学部  
教授  
天野太郎

## キャンパスツアーのお知らせ

重要文化財（クラーク記念館、同志社礼拝堂、彰栄館、有終館、ハリス理化学館）を中心に、建物の由来やエピソードなどを学生ガイドがご案内します。

日時：2月28日(土) 11:00~11:30 (定員80名)

申込：2026年2月2日(月) 10:00受付開始

## お申し込み

お申込み・イベントの詳細は父母会HP  
またはQRコードからご確認ください。

